

そらぶちキッズキャンプ写真展&トークショー

そらぶちキッズキャンプ（医療的ケア付キャンプ場）の写真展が奈良と東京で開催されました。東京会場では、12月9日(土)にトークショーが行われました。

写真展では、地球冒険学校の仲間たちの写真もいくつか掲げられていて、楽しかった北海道キャンプをなつかしく思い出しました。

トークショーは写真展を中心に進められ、そらぶちのけんさんとまさきさん、写真を撮ったゴリさんこと小西貴士さん、キャンパーでボランティアそしてパラクライミング日本代表の結城さん達と会場の参加者が一緒になって、写真にまつわる話で盛りあがりました。

冒険学校の谷さんファミリーが馬車に乗っている写真が話題にあがると、冒険学校事務局長のバンダナが、仲間たちが写真のようなたくさんの笑顔で幸せに過ごしたそらぶちキャンプでのことを紹介しました。



トークショーでも写真展でも、キャンプ場での人との出会いや絆、自然とのふれあいなどが語りかけるように表現されていて、ゴリさんはそれを「こどものカタチ」「おとなのカタチ」と称して素敵な詩のようなメッセージと一緒に紹介していました。それらの写真はねらって捉えた場面ではなく、そらぶちの至るところに詰め込まれているものでした。



そらぶちキッズキャンプがあること、そこに子どもたちのたくさんの笑顔とときめきと夢があること、それを支える多くの大人たちが熱い思いを注いでいることなどを、一部の医療や福祉の関係者ではなく、もっと多くの人を知るそらぶちキッズキャンプになってほしいと思いました。

(宮下かなえ)